

## ISO14001:2004 VOC 排出削減

### 環境・健康

ISO14001:2004 では、自主管理を重視し『組織が同意するその他の要求事項』を新規に追加しています。この改定により『法規制』に加え『自主管理』が求められています。

一方、大気汚染防止法の VOC の排出抑制制度は、法規制と自主的取組のベスト・ミックスを基本としています。『VOC の排出』は『著しい環境側面』であり、VOC の排出削減は、法規制の対象であるかないかにかかわらず、ISO14001 の重要なテーマとなります。

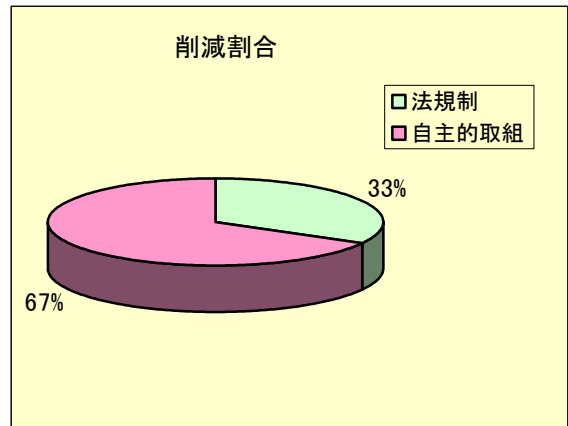
#### 1. ISO14001:2004 : 法規制と自主管理

	法規制	自主管理
ISO14001:2004	法的要求事項	組織が同意する その他の要求事項

#### 2. VOC 排出削減 : 法規制と自主的取組

VOC の排出総量を、平成 12 年度を基準年として、平成 22 年までの 10 年間で 3 割程度削減する。

法規制による削減 : 1 割程度  
自主的取組による削減 : 2 割程度



#### 【付記】

平成 22 年度では、平成 12 年度比 3 割削減の目標が達成される見込みのため（平成 21 年度での削減実績は同比 51%）、平成 23 年度以降は新たな削減目標は設定されませんが、法規制と自主的取組を組み合わせた VOC 排出抑制制度が引き続き継続されます。

### kes サポート

目的	課題	kes サポート
把握	排出口からの VOC 排出濃度	総炭化水素濃度測定
	排出口からの VOC 排出状況	総炭化水素濃度連続測定など
改善	排出口からの発散抑制	発散抑制コンサルティング 排出ガス処理装置の設置